

2024年度
群馬県立県民健康科学大学 看護学部
一般選抜試験問題

小 論 文

群馬県立県民健康科学大学

群馬県立県民健康科学大学
看護学部看護学科
2024年度 一般選抜
小論文試験問題 1

以下の文章と表を読み、問1～3に答えなさい。

<前略>

ハリウッド映画にもなった有名なタイタニック号の悲劇は、1912年4月に起きた実際の事故です。北大西洋で氷山に衝突した豪華客船タイタニック号は、わずか2時間40分で沈没し、1500人余りが亡くなり、わずか700人しか生き残れませんでした。

<後略>

表 タイタニック号での死亡率

社会的地位	成人男性		成人女性		小児		合計	
	人数	死亡率 (%)	人数	死亡率 (%)	人数	死亡率 (%)	人数	死亡率 (%)
高	173	66.5	144	3.5	5	0	322	37.3
中	160	91.9	93	16.1	24	0	277	58.5
低	454	87.9	179	45.3	76	71.1	709	75.3
不明	875	78.4	23	8.7	0	—	898	76.6
合計	1662	81	439	23.5	105	51.4	2206	68.2

(浦島充佳：週刊医学界新聞 第2451号 2001年9月3日)

出典 孫大輔：対話する医療—人間全体を診て癒すために、さくら舎，123，2018，一部改変

- 問1 表の合計の死亡率を社会的地位の高い群と低い群とを比較したときに、どのような格差が考えられ、その理由としてはどのようなことが考えられるかを120字以内で説明しなさい。
- 問2 現代の社会においても、様々な格差がみられるといわれています。それはどのような格差であり、なぜそれが生じているのか、自分の考えを300字以内で説明しなさい。
- 問3 問2で述べた格差に対してどのような対策が必要か、自分の考えを100字以内で説明しなさい。

次の文章を読み、各問に答えなさい。

<前略>

人間は、「偏見や思い込み」といったものから解放されると、より自由になります。

類人猿からヒトになっていくプロセスの中で、いろいろな哺乳類がいたわけですが、ホモ属だけが飛躍的に進化しました。なぜかという、ホモ属には類まれな学習能力があったからです。

ホモ属は、進化の過程で「工夫する力」を身につけてきましたが、同時に、ある脳の構造を生み出したといわれています。

すべてのことを、ゼロから考えていたら間に合わない。あることを経験してうまくいったら、それを頭の中に回路としてつくって、いつもそれを使うようにする。そういう回路を増やしていったのです。たとえば、「この天気なら、海で必ずこういう獲物が捕れる」という経験に裏づけられた回路をつくります。二、三回うまくいくと、その回路を信じて行動するようになります。

しかし、これはあくまで、特定の地域でしか通用しないものですね。その回路を覚えた人が、まったく別の場所に行って同じことをやっても、なかなかうまくいきません。

すると、「お前が、ちゃんとやらなかったからだ」「誰かが変なことを願ったからだ」などと言って、一緒にいる仲間のせいにしてたりします。自分の知識を疑おうとせず、誰かに責任を転嫁して敵視するようになり、時にこれが戦の原因にもなります。

行動範囲が広がり、環境の変化が激しくなると、あるひとつの知識だけでは通用しなくなります。しかし、人間には、それらしい知識を身につけると、それを信じて、その知識をいつも使おうとする、そういう癖があります。

人間は進化の過程で、いくつかの回路をつくり上げることによって、思考の無駄をなくそうとしました。しかしそのことで同時に、偏見や思い込みというものを生み出してしまうという習癖も、一緒に身につけてしまったわけです。

偏見から解放されるために学ぶ

少し前に日韓関係・日中関係がよくない時期がありました。当時、インターネット上では、ここぞとばかりに、韓国人や中国人を中傷する言説が飛び交いました。

そんな言説ばかり読んでいるうちに、すっかり洗脳されてしまい、その色眼鏡でしか物事を見られなくなる人も出てきました。こういう人を「ネット右翼」と言いますが、若い世代にもいるのです。インターネットで自分が興味のある関連記事ばかりを追いかけて、クリックして読んでいきますから、ますますそれが真実だと思い込んでしまうのでしょう。

人間は偏見や思い込みを生み出してしまう癖があると言いましたが、それを強く自覚していなければ、いかに偏見や思い込みが強くなってしまいか、ということです。これは平たく言えば、「教養」がないからと言ってよいでしょう。自分で確かめたわけでもないし、ほかの人の意見を聞いて判断するというのもしていないのに、ある意見だけを信じてしまう。「教養」とは何かについては、あとで考えます。

人間が学ぼうえでは、どうしても偏見や思い込みが介在しがちです。最初に得た知識は、いつ何時でも通用すると思ひ込みやすいのです。

その知識が、特定の時間や場所でしか通用しない、あるいは非常に個人的な説に過ぎない、ということを理解することでより自由になれるのですが、そこがなかなかうまくできない。

偏見が群集心理になったとき、「あいつは許せない」ということになって戦争を容認する心理が生まれます。人間が本当に賢くなったら、戦争、つまり殺し合い、破壊し合いなんて起こらないでしょう。

今も、世の中には、イスラム国（IS）や過激派の思想によって洗脳されている子どもや若者たちが、たくさんいます。貧しさと教育のなさへの不満と恨みを、「誰かを恨むことで晴らせばよい」という「教義」と結びつくと、テロに駆り立てられるのです。恨みが殺りくとなつてつながるまでには、そんなに距離はありません。

ですから、僕はただ、がむしゃらに知識を詰め込みなさいと言っているわけではないのです。学んだことを単純に信じたりせず、いい意味で批判的にならなくてはいけないということです。「どうして?」「ちょっとおかしいぞ」と思うバランス感覚が絶対に必要です。ひとつの知識が、いつ何時でも通用すると思ひ込んでしまうのは、非常に怖いことです。

<後略>

出典 汐見稔幸：人生を豊かにする学び方，筑摩書房，24・28，2017

問1 筆者は、「偏見や思い込み」にとらわれないためにどうすればよいと考えているのか、「偏見や思い込み」を生み出してしまう理由を含めて 200 字以内で述べなさい。

問2 あなたが、「偏見や思い込み」にとらわれないようにするために気をつけていることについて、あなた自身の経験を踏まえながら 400 字以内で述べなさい。

群馬県立県民健康科学大学
看護学部看護学科
2024年度 一般選抜
小論文試験問題1 解答用紙2

受験番号	氏名

問3

100

得点

注 意 事 項

- 1 問題用紙は表紙を含めて4枚、解答用紙4枚、下書き用紙2枚、裏表紙（注意事項記載）1枚です。
- 2 解答用紙の所定の欄に、必ず受験番号・氏名を記入してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。下書き用紙に解答を記入しても、採点の対象とはしません。また、解答用紙の「得点欄」には何も記入しないでください。ホチキスは外さず解答してください。
- 4 問題用紙・解答用紙に印刷不鮮明や汚れ等がある場合は、無言のまま手をあげて、監督員の指示に従ってください。
- 5 試験中に質問や用便等の用件がある場合も、無言のまま手をあげて監督員の指示に従ってください。
- 6 試験開始後、途中退室は認めません。
- 7 問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ってください。
- 8 不正行為や、他の受験者に迷惑となる行為を行った場合は、失格とすることがあります。